

平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

## 検証シート

大阪市立豊新小学校

# 平成27年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

豊新

小学校

児童数

84

## 平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.35	20.33	33.30	40.98	52.90	9.24	154.73	21.93	54.90
大阪市	16.48	19.16	32.16	38.84	48.29	9.39	147.79	22.76	52.23
全国	16.45	19.58	33.05	41.60	51.64	9.38	151.24	22.52	53.80
女子	17.74	16.54	35.24	39.11	40.04	9.67	145.26	13.28	54.33
大阪市	16.06	17.79	36.86	36.98	37.66	9.66	140.64	13.79	53.50
全国	16.05	18.42	37.44	39.55	40.69	9.62	144.77	13.77	55.18

## 結果の概要

男子は、ソフトボール投げ以外は、大阪市平均を上回ることができた。これは、豊富な運動量を確保した体育科の授業を進めることができたからだと考えられる。

女子は、体力合計点は大阪市平均を上回っているが、全国平均にはわずかに届いていない。上体起こし・長座体前屈に関しては、全国・大阪市平均を下回っている。今後は、柔軟性を養える指導も考えていかなければならない。また、50m走も全国・大阪市平均を下回っている。

全体的には、体育の除行で敏捷性や跳躍力の向上をめざし指導しており、前年度と比べてみても体力の向上している児童が増えていると考えられる。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育の授業での指導法の工夫はもちろんのことであるが、学校行事として、なわとび週間・かけ足週間（期間は2週間）を取り入れ、積極的に体を動かす機会を作った。学校全体として取り組むことで、児童は意欲的に活動でき、体力の向上を図ることができた。

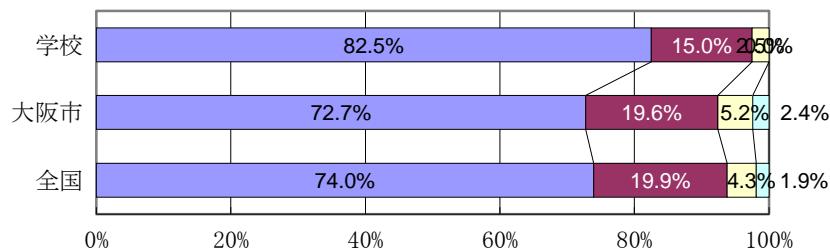
今後も活動する場の工夫や行事内容の工夫を考え、今以上に意欲的に取り組めるようにしていく。

## 運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

1

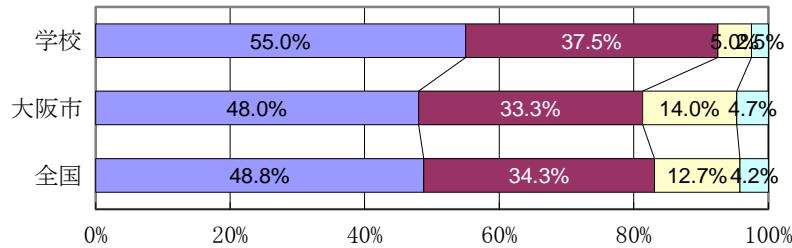
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



□好き  
■やや好き  
□やややきらい  
□きらい

2

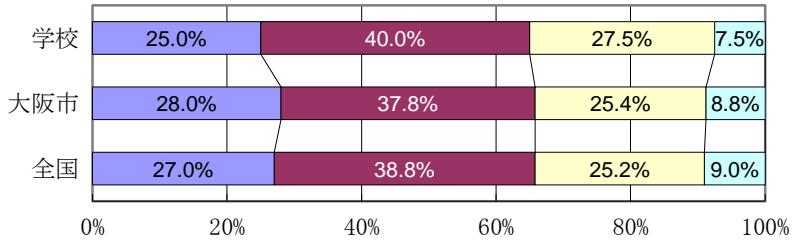
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは得意ですか



□得意  
■やや得意  
□やや苦手  
□苦手

3

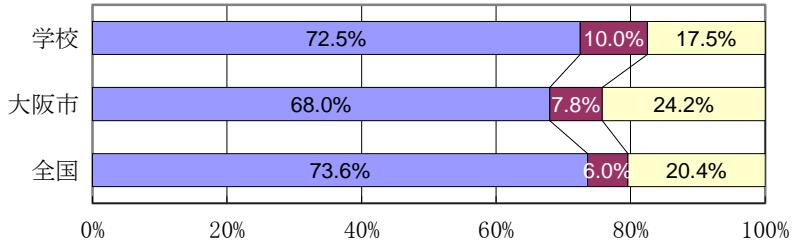
自分の体力に自信がありますか



□自信がある  
■やや自信がある  
□あまり自信がない  
□自信がない

6

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



□思う  
■思わない  
□分からぬ  
□□

### 成果と課題

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好き及び得意と答える児童が大阪市のみならず全国平均を上回っている。しかしながら、自分の体力に自信がありますかとの問い合わせには自信があると答える児童が全国・大阪市ともに下回っている。

運動が好きという気持ちを体育の授業などを通して自信に変えていく必要がある。

### 今後の取組

運動する楽しさを味わい、それが自信へと変わるように、今後も様々なスポーツや体を使った遊びを紹介していく。

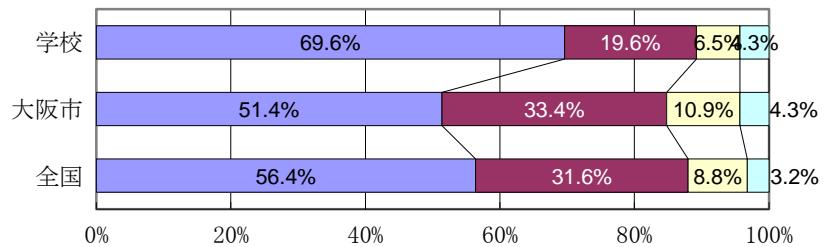
自主的に楽しんで運動に取り組めるような環境の整備を進めていきたいと考える。進んで運動することが意欲と自信を持つことになると考える。

## 運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

1

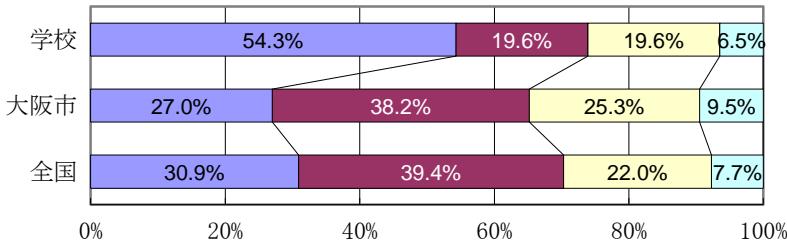
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



- 好き
- やや好き
- ややきらい
- きらい

2

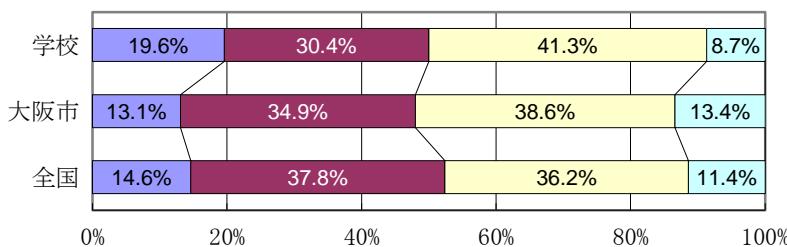
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは得意ですか



- 得意
- やや得意
- やや苦手
- 苦手

3

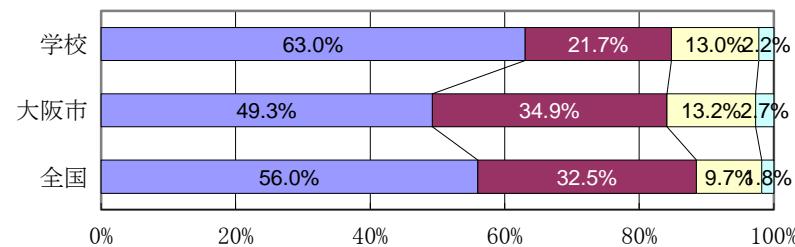
自分の体力に自信がありますか



- 自信がある
- やや自信がある
- あまり自信がない
- 自信がない

4

あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切ですか



- 大切
- やや大切
- あまり大切ではない
- 大切ではない

### 成果と課題

運動をすることが好きですかという項目では、全国・大阪市平均を大きく上回っている。また運動やスポーツをすることが得意ですかという項目も、全国・大阪市平均を上回っている。全体的に体を動かすことが好きであることがわかる。しかし体力に自信がありますかとの項目では、大阪市平均を上回っているものの、全国平均には届いていない。

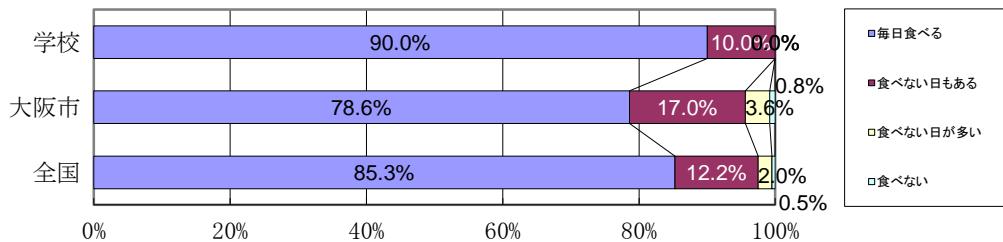
### 今後の取組

運動やスポーツを好き・得意とは感じているものの自分の体力には自信がない児童が少なからずいる。体育の授業などで活動する場の工夫をし、楽しみながら運動に取り組み、さらに自信が付けられるようにしていきたい。

## ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

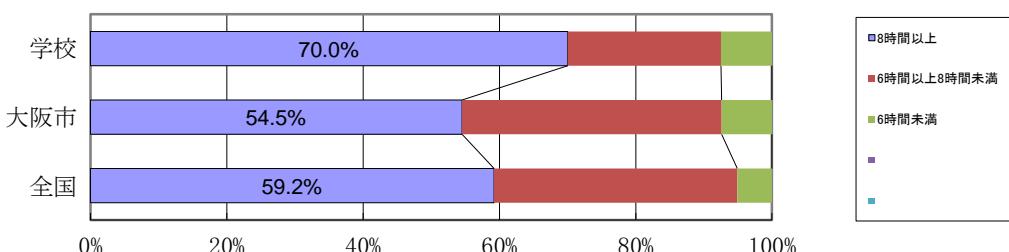
8
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



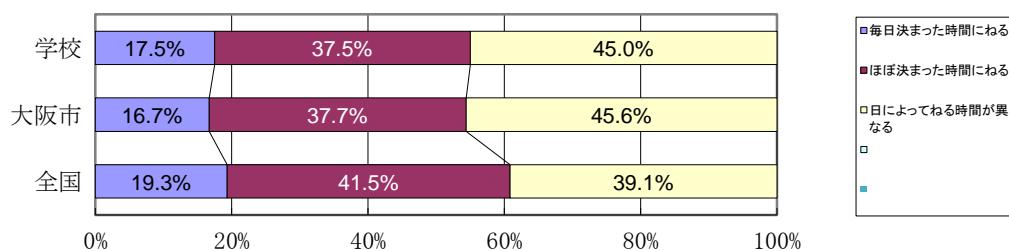
15
家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことをすすめられますか



10
毎日どのくらいねていますか。



11
ねる時間は決まっていますか。



### 成果と課題

朝食、睡眠時間ともにきちんと取れており、全国・大阪市の平均を上回っている。しかしながら就寝時間は大阪市をわずかに上回っているが、全国平均は下回っている。就寝時間をきちんと決め、規則正しい生活をお送るように各家庭に働きかけていく。また、家人の人から積極的にスポーツを行うことを進められているの項目では、全国・大阪市平均を下回っている。

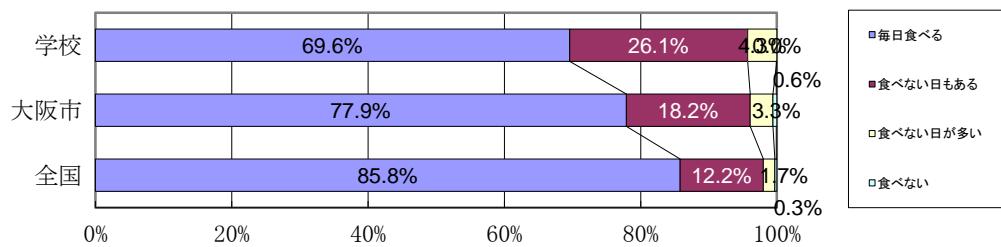
### 今後の取組

早寝、早起き、朝ご飯という規則正しい生活習慣を送れるように、各家庭に働きかけていく必要がある。家庭のほうから運動を積極的に進めるという習慣があまりないので、学校や地域を通して運動の楽しさを伝えることが大切になってくると考えられる。

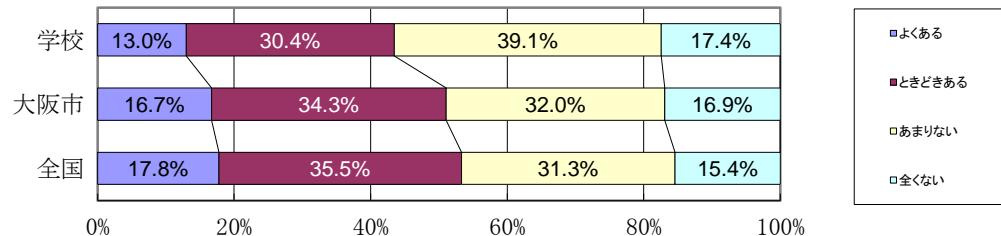
## ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

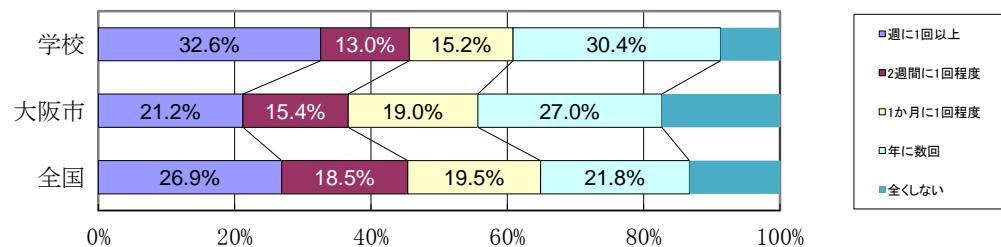
8
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



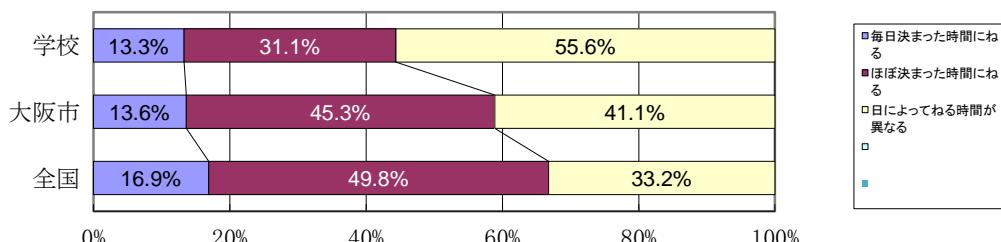
15
家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことをすすめられますか



16
家人の人といっしょに、運動やスポーツをどのくらいしますか。



11
ねる時間は決まっていますか。



### 成果と課題

朝食を毎日食べますかの項目で、全国・大阪市平均を下回っている。また寝る時間が決まっていますかという項目では、全国・大阪市平均を大きく下回っている。生活習慣を見直す必要があると考えられる。また、家庭での運動やスポーツでは、あまり積極的な交流が見られないことがグラフから読み取ることができる。

### 今後の取組

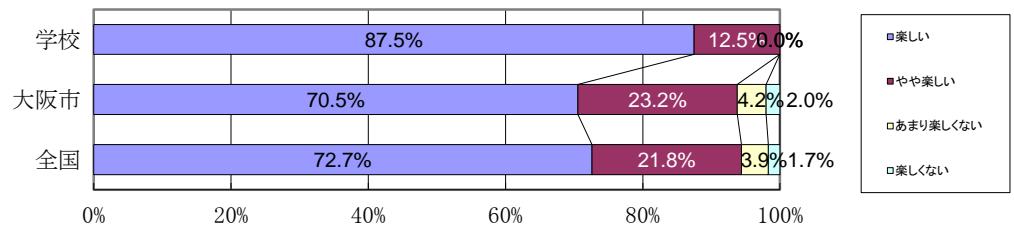
早寝・早起き・朝ごはんを家庭にも積極的に呼びかけ、生活習慣を見直させる機会を作る必要がある。また、男子と同じく学校や地域が積極的に運動の楽しさを伝え、家族間での運動・スポーツ交流ができるようにしていきたい。

## 体育の授業について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

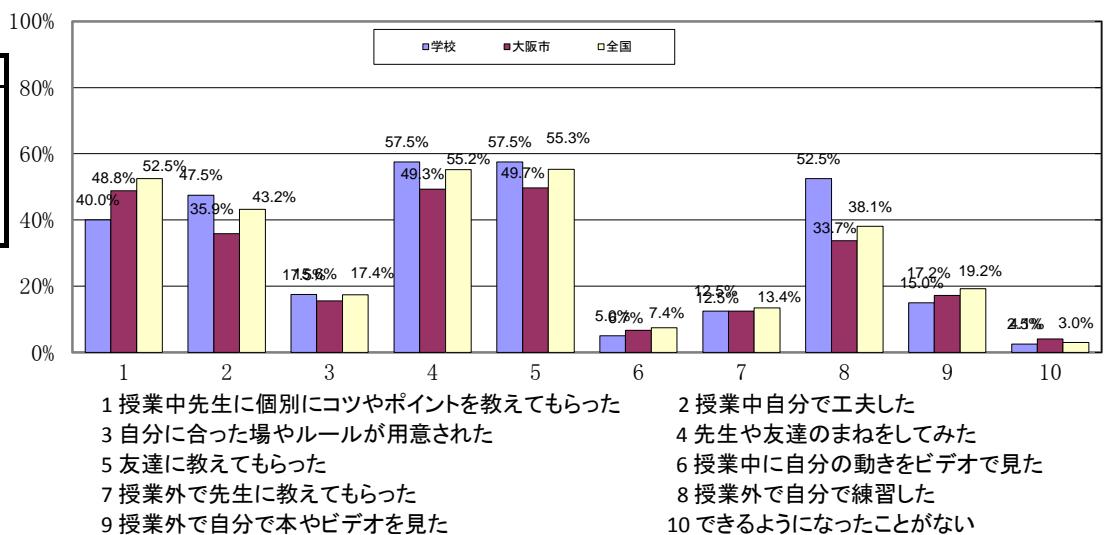
**20**

体育の授業は楽しいですか



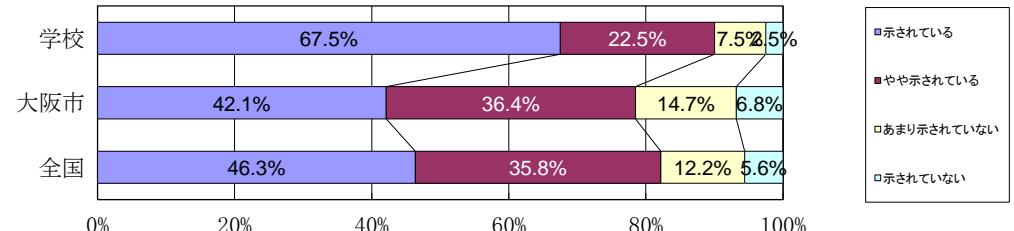
**26**

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



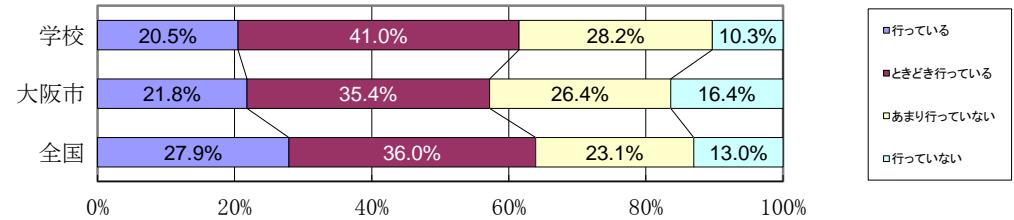
**21**

ふだんの体育の授業では、授業の始めに授業の目標（目当て・ねらい）が示されていますか。



**22**

ふだんの体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容をふり返る活動を行っていますか。



### 成果と課題

体育の授業が楽しい（やや楽しい）と答える児童が100%という結果であった。これは、体を動かすことが好きということの表れである。しかしながら、これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけの理由で教師から個別でコツやポイントを教えてもらった項目では、全国・大阪市平均を大きく下回った。逆に自分で工夫したと友だちに教えてもらったことでできるようになった児童が全国・大阪市平均を上回っている。このことから、指導者側の研修・交流をより深め、児童ができるようになったと感じる指導方を考えていく必要がある。

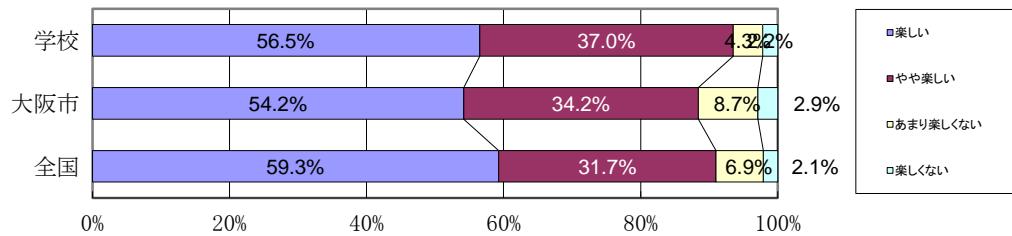
### 今後の取組

運動に対して親しみを持っている児童なので、楽しみながら上達を感じることができるように、指導法の交流や研修をしていく必要がある。また体育の授業の最後には、何ができるようになって何が課題なのかを振り返る時間を取りうるようにしていく。

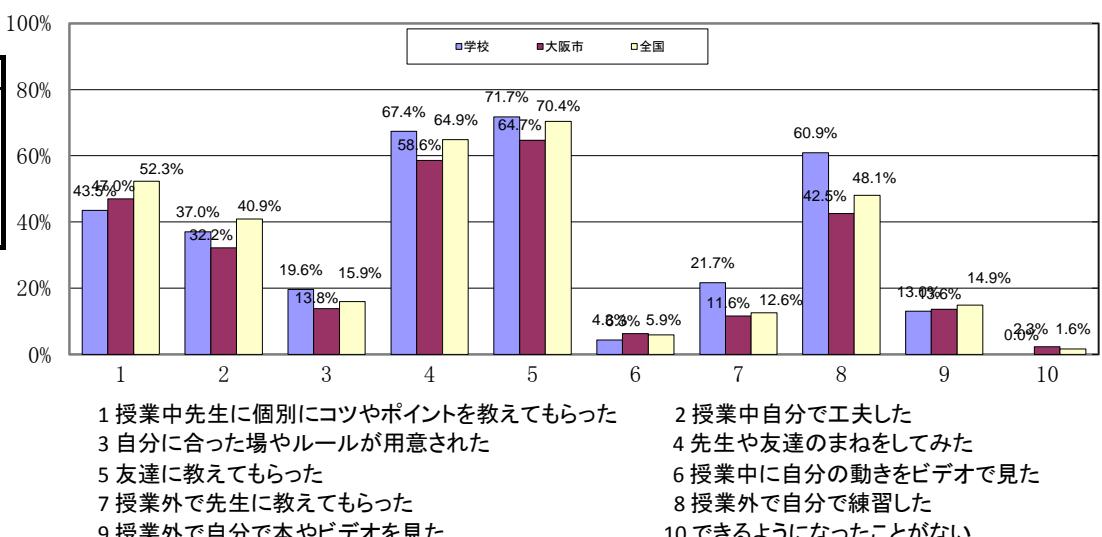
## 体育の授業について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

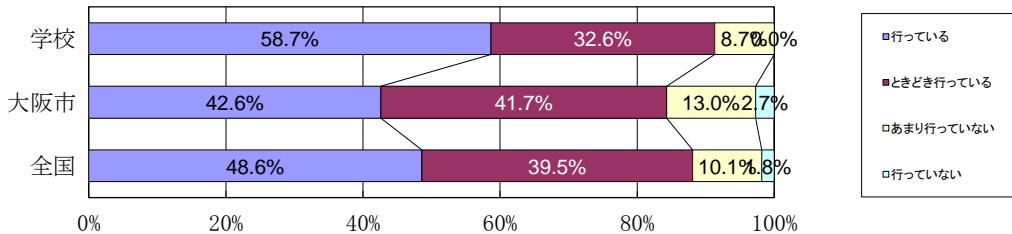
**20**  
体育の授業は楽しいですか



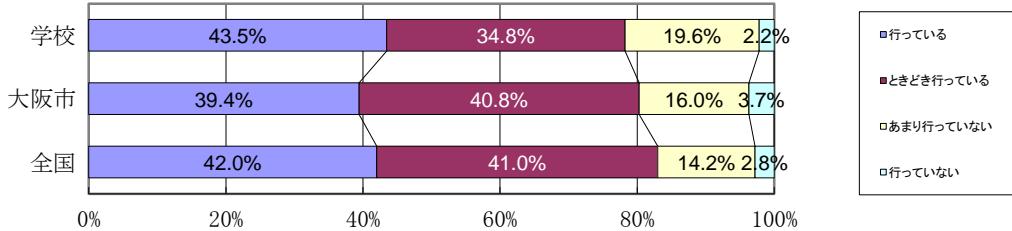
**26**  
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



**23**  
ふだんの体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。



**24**  
ふだんの体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



### 成果と課題

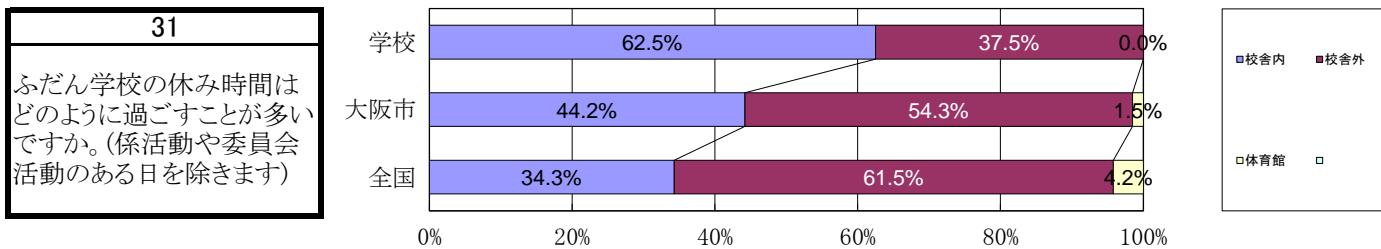
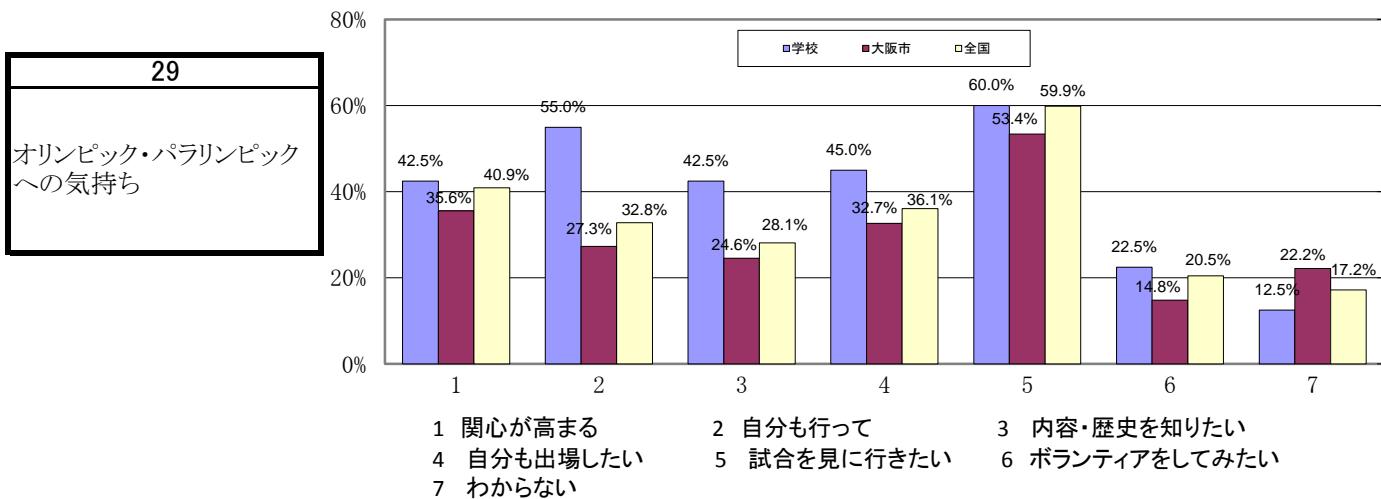
体育の授業が楽しい（やや楽しい）と答える児童が全国・大阪市平均を上回っている。男女ともに体育の授業を楽しく取り組めていることは、大変良い傾向である。しかしながら、男子と同じく指導者側のアドバイスによって運動ができるようになったと答えるのは女子も、全国・大阪市平均を下回っている。また体育の授業での話し合い活動も全国・大阪市平均を下回っている。

### 今後の取組

体育の授業を楽しく取り組めているので、今後も児童が意欲を持って取り組める活動をしていく。また、指導者の助言によって、運動のコツ・ポイントがわかったと思えるような指導ができるように、教職員間での研修・交流が大切になってくると考える。さらに体育の授業の中に話し合い活動を積極的して、どのようにすれば上手に動くことができるかを考えさせる活動も取り入れていく。

## 小学校入学前や現在のことについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------



### 成果と課題

休み時間に校舎内で過ごす児童が、全国・大阪市平均に比べて大変多い。体を動かすことは好きだが、休み時間などに運動をすることに消極的であるという結果であった。

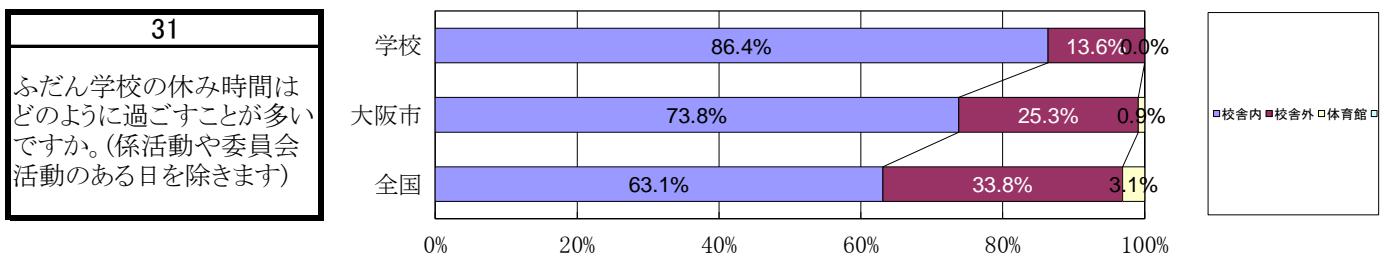
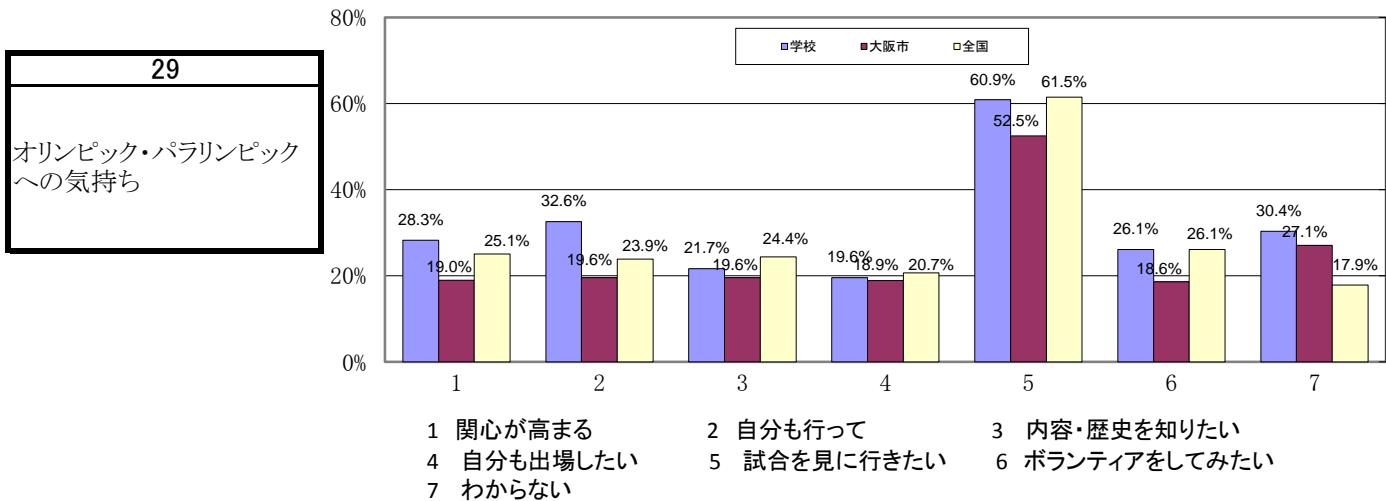
オリンピック・パラリンピックについては、どの項目においても全国・大阪市平均を上回っている。これはオリンピック・パラリンピックに大変興味があるということである。

### 今後の取組

オリンピック・パラリンピックのアンケート結果からもわかるように、運動に対して親しみを持っていることがわかる。しかしながら、休み時間に自分から積極的に運動に取り組む児童が少ないので、学級活動等を通して外遊びの楽しさを実感させていきたい。

## 小学校入学前や現在のことについて（女子）

### 質問番号 質問事項



### 成果と課題

男女ともにオリンピック・パラリンピックに興味、関心を持っている児童が全体的に多くいる。特にオリンピック・パラリンピックへ行きたいと考えている割合が多い。  
学校の休み時間の過ごし方は、男子と同じく積極的に校舎外に出て活動している児童の割合が全国・大阪市平均を大きく下回っている。

### 今後の取組

夢授業などの活動を通して、トップアスリートと接する機会を多く持ち、スポーツに対する興味・関心をより強く持たせていきたい。  
休み時間の校舎外での活動が男女ともに少ないので、学級活動などを通して進んで校舎外に出て運動しようと思えるようにしていきたい。